



きずな



～一致団結～

校外学習ガイダンス

先週の金曜日に関先生から校外学習についてガイダンスがありました。このガイダンスでは、校外学習の行先・目的・事前学習計画の説明がありました。関先生のパワーポイントの資料は残念なことに予定通り動かず、タブレット操作に詳しい人の手伝いがあり、何とか説明を行うことができました。

今回の校外学習では、「おいしいカレーを食べること」がゴールではありません。カレーを食べるために、食材をカットしたり、火を起こしたりと、個人の役割が今後決まります。「みんなのため」にやらなくてはいけないことがいろいろとあります。

★校外学習の目的☆

- ・仲間意識、相互理解を深め、望ましい人間関係
- ・集団行動を通して、規則を守り、互いに協力しよう。
- ・飯盒炊さんの活動を通して、火をおこすこと、火の扱い方を学び、野外での調理を体験しよう。
- ・日常の食事との違いを知るとともに、食品ロスについて考える機会としよう。

この校外学習では、友人と絆を深める以外に、「食育」についても考えます。みんなの学校生活を考えるとすぐに思い浮かぶのは「給食」ですかね。

さて、給食の時間どうですか？当番は、すぐに準備ができていますか？適量を配膳することができていますか？日を重ね

るにつれて良くなっている部分が増えてきた反面、新しい課題があります。それは、ごちそうさまの後に食缶に戻す人が増えたことです。ごちそうさま直前の食缶は、空になっていることが多いです。しかし、最後のワゴンの移動では、残菜があります！！

食べる量に個人差があるのは、仕方がないことです。おかわりしたい人がいれば、最初の量を食べるのが精一杯という人もいます。残菜を減らすために、最初に配膳された量をしっかり食べましょう。これも立派な「食育」です。



みぎ、みそしる

左の記事の続きになります。給食のワゴンに、この様なプリントがあることを知っていますか？どのお皿に何を配膳するかが書かれている以外に、どのお皿をどこに置くかも書かれています。

ところで、汁物を右側に置くことを知っていますか？先日私が給食をもらうときに、ある生徒が汁物を私から見て右側になるように置いてくれました。思わず、「知ってたの？」と聞いたら「はい」と答えていました。こういったことに気が使えることが立派だと思います。食育を勉強するにあたり、箸の持ち方等の「作法」についても学習をします。せっかくの機会です。しっかり学習しましょう。大人になっても役立つ情報ばかりです。



下駄箱について

毎日使用している下駄箱の使用方法について確認をします。

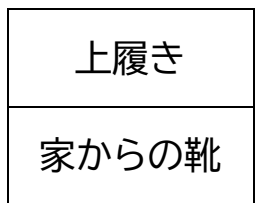


①上の段には、上履きを入れます。

②下の段には、家から履いてきた靴を入れます。

以前担任の先生から靴の入れ方について注意があったと思います。残念なことに改善されていません。上の段と下の段を区別する目的は、靴の底を区別するためです。靴の底を共有する(=間違っ入れて)と、校舎内が汚れることとなります。気をつけましょう。

個人の下駄箱



この様に入れてください。